2019年 5月 1日　No.155　　発行責任者 田中 孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第155号
郵政産業ユニオン PIWU TOKYO

郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

早期に国際的労働基準に

ILOが結成されて今年４月１００年

スイスのジュネーブにある国際労働機関（ＩＬＯ）が結成されて今年４月で１００年になります。ＩＬＯ加盟国は日本を含め１８７カ国です。

日本はＩＬＯ条約の批准率は４割

国連機関でＩＬＯは政府、使用者、労働者代表による「三者構成」で、他の国際機関にないものがあります。そうしたことからもＩＬＯが発出した条約は世界各国で重く受け止められています。

実際ＩＬＯが採択した条約や勧告は国際労働基準となり、労働者の人権を守り、貧困と格差の解消に前進してきました。ＩＬＯが結成される前は各国で１５時間労働や児童労働等が行われていましたが、そうした働かせ方を止めさせる力になったのでした。ＩＬＯで採択された条約は１８９あります。それを比準した先進国は平均７５ですが、日本は４９にとどまっています。

その中でも最初に発出した条約である労働時間（１９１９年）、強制労働の廃止（１９５７年）、差別待遇の禁止（１９５８年）、有給休暇（１９７０年）、パートタイム労働（１９９４年）を批准していません。ＩＬＯが採択した条約は国際労働基準となっていることを考えれば、日本がいかに遅れた労働がされているかが分かります。

国際基準に近づけていく運動を

８時間労働制を明記した労働時間や有給休暇に関して批准していないことにより、長時間労働や有給休暇の取得率が先進国で最低レベルであることをみますと、国際労働基準に近づけていく運動の強化が必要です。郵政でも同様であり、尚更です

皆さん、一緒に声をあげていきましょう。

世界で統一してディーセントワーク宣伝

４月15日、世界で統一してディセントワーク宣伝が行われました。東京では渋谷ハチ公前で夕方6時から7時まで行いました。次回は5月15日新宿駅西口、6月15日は池袋駅でサウンドデモを行う予定です。「8時間働けば普通に暮らせる社会」を早期に実現を。

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか